

事 務 連 絡  
平成18年3月15日

各教育振興事務所長  
各市町村教育委員会教育長  
各学校長 } 様

岐阜県教育委員会研修管理課  
情報教育推進室長

ウィニー（ファイル交換ソフト）等による個人情報の流出について

学校における個人情報を有する情報機器類の適切な管理については、平成17年6月10日付、教研第181号にて通知したところですが、ウィニー（ファイル交換ソフト）等を通じて個人情報が外部に流出する事件が全国的に急増しています。

ウィニー（ファイル交換ソフト）や他のウィルス感染による個人情報の流出については、別紙資料のとおり個人用パソコンの安全な情報管理、および適切な対応により未然防止対策を図る必要があります。

つきましては、下記通知並びに別紙資料等を参考に、学校における個人情報を有する機器類の管理について再度確認するとともに、個人情報が流出することのないよう周知徹底をお願いします。

記

1. 通知及び資料の閲覧方法

- ・「岐阜県総合教育センター」ホームページ <http://www.gifu-net.ed.jp/gec/>  
↓
- ・情報教育関連事業  
↓
- ・情報モラル関係資料 <http://gakuen.gifu-net.ed.jp/~contents/tyo/newpage1.htm>  
↓

○「個人情報を有する情報機器類の適切な管理について（通知）」

教研第181号 平成17年6月10日付 <http://gakuen.gifu-net.ed.jp/~contents/tyo/181.pdf>

担 当

研修管理課情報教育推進室  
情報教育担当 大槻 治雄  
電話 (058)271-3505

## ウィニー (Winny) (ファイル交換ソフト) による個人情報の流出について

昨今、ウィニー (Winny) というファイル交換ソフトによる個人情報の流出問題がマスコミで取り上げられることが多くなっております。文部科学省にも、毎週いくつかの公立学校での個人情報流出に関する情報が寄せられております。

学校に設置されているパソコンには、このようなファイル交換ソフトがダウンロードされ、使用されているというケースはまず想定されません。これまでの事例をみても、教職員の個人パソコンでこのウィニー (Winny) が使用され、その個人パソコンで学校における個人情報を含むようなファイルを編集・保存した場合に情報が流出しています。

### ■ ウィニー (Winny) とは？

ウィニー (Winny) はファイル交換ソフトです。インターネットにつながったコンピュータ間で自由にファイルを共有・転送できる機能を持ちます。ウィニー (Winny) は匿名性が高いため、著作権法に抵触するような違法コピーを行う場合にも使われ、ウィニー (Winny) の利用者が逮捕される事件にも発展しています。

### ■ なぜ、パソコン内の情報が流出するのか？

ウィニー (Winny) を利用していたパソコンがウィニー (Winny) など入手したファイルを開覧したことによりウィルスに感染し、その結果、ユーザーのパソコンに保存されているデータやデスクトップ画面が勝手に共有され、感染者が気付かないうちにウィニー (Winny) ネットワーク上にデータが流出します。感染者が気付かないため、事件の発覚が遅れ、漏洩した情報回収のめどが立たない状況になってしまいます。

### ■ 流出した情報はどうなるのか？

2004年3月から、個人にとどまらず、大手民間企業や地方公共団体、中央省庁でも個人情報の流出が発覚しています。過去にウィニー (Winny) で流出した個人情報をネットワーク上から取り除くことは、ウィニー (Winny) の利用者のデータをすべて削除しない限りは不可能であるとされています。

### ■ 対策は？

ウィニー (Winny) を使用しないことです。また、インターネットにつながっている状態の個人パソコンなどで不用意に個人情報などを取り扱わないことです。

では、実際、ウィニー (Winny) やほかのウィルスによって個人情報が流出してしまった場合はどのような対応をとればいいのでしょうか。もちろん、公立学校においては、それぞれの地方公共団体の条例に則して対応をしていただくこととなりますが、ここでは、ご参考までに、対応例をご紹介します。

### 【学校の対応 (必要に応じて教育委員会は学校を支援)】

- 情報が流出したパソコンを特定し、すみやかにウィニー (Winny) 及びパソコン内の個人情報を削除。
- 教職員に情報管理を徹底 (特に個人パソコンの安全性を徹底)。
- 児童生徒・保護者への説明。

(別紙)

### 【教育委員会の対応】

- 校長会等に流出事例を説明し、情報管理を徹底。
- マスコミへの発表。

学校は、児童生徒、保護者、教職員の個人情報を保有しており、その情報の流出は児童生徒を危険にさらす可能性にもつながります。学校が保有する個人情報を外部に持ち出さないことも重要ですが、万が一、個人のパソコンで作業する必要性が生じた場合にはそのパソコンの安全性を必ず確認するようしてください。特に教職員の方々におかれましては、個人のパソコンにはウィニー (Winny) 等のファイル交換ソフトを使用しないよう十分にご注意ください。